

送付先：延岡記者クラブ、県政記者クラブ



国土交通省九州地方整備局

延岡河川国道事務所



宮崎県



宮崎大学

令和7年9月29日

国土交通省延岡河川国道事務所・宮崎県・宮崎大学

共同発表

記者発表資料

～生き物と森から学ぶ！五ヶ瀬川の洪水を減らす知恵～

五ヶ瀬川流域内の中学校を対象に、
「五ヶ瀬川 流域治水×ミニ水族館プロジェクト2025」
を実施します。

昨今の地球温暖化に伴う気候変動によって、激甚化・頻発化する水災害に備えるため、流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策「流域治水」を推進しています。

この度、宮崎大学が主催（共催：国土交通省延岡河川国道事務所、宮崎県）となり、上下流の交流や流域治水への理解促進を目的に、川の生き物採集・展示や森林に関するワークショップを行う「五ヶ瀬川 流域治水×ミニ水族館プロジェクト2025」を実施しますので、お知らせします。

記

1. 日時スケジュール

- 10月4日(土) 10:30～ 五ヶ瀬川水系日之影川で生き物採集
13:30～ 五ヶ瀬川水系曾木川で生き物採集
- 10月12日(日) 11:00～ 災害時にも役立つ竹を使ってご飯を炊こう
14:00～ まとめ・ワークショップ
- 10月5日(日)～10月12日(日) ミニ水族館展示 道の駅青雲橋

2. 実施内容・行程 別紙チラシのとおり

3. 参加予定者 流域内中学生、一般

4. 取材について 10/4(土)及び10/12(日)に取材を希望される方は詳しい場所をご案内しますので、事前にご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

●五ヶ瀬川における流域治水の取り組みについて

国土交通省 延岡河川国道事務所 0982-31-1155 (代表)

技術副所長 堤 宏徳

流域治水課長 野村 英伸

宮崎県 県土整備部 河川課 0985-26-7186

主幹 湯川 大介

●ミニ水族館プロジェクト2025について

宮崎大学 工学教育研究部 工学科土木環境プログラム担当 0985-58-7341

教授 入江 光輝

【発信元】

国土交通省 延岡河川国道事務所 流域治水課

TEL : 0982-31-1191 FAX : 0982-33-6907

宮崎県 県土整備部 河川課

TEL : 0985-26-7186 FAX : 0985-26-7317

宮崎大学 企画総務部 総務広報課 広報係

TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2886

生き物と森から学ぶ！五ヶ瀬川の洪水を減らす知恵



流域治水×ミニ水族館
プロジェクト 2025

近年、地球温暖化の影響により、豪雨災害が増加しています。

五ヶ瀬川流域においても、令和4年台風による大雨では浸水、崖崩れなどが発生しており、行政機関による河川整備だけでなく、流域内の一人一人が「自分は何ができるか」を考えることが大切です。

宮崎大学としては、中学生と一緒に五ヶ瀬川の流域治水を考える「きっかけ」づくりにチャレンジしており、今回は、星山ダムの上流側と下流側で生き物を採集することで、川の環境の変化を学びながら、「川」に興味をもって頂けるような企画を準備しました。

生徒さんだけでなく、家族（大人）も参加可能としておりますので、ぜひご参加下さい。

10/4（土）生き物採集体験



バスで道の駅青雲橋へ

10:00 道の駅青雲橋で説明

10:30 日之影川到着
生き物採集!!

12:00 道の駅青雲橋で昼食

13:30 曾木川到着
生き物採集!!

15:00 まとめ・振り返り

16:00 道の駅青雲橋を出発

10/12（日）水族館展示&ワークショップ



バスで道の駅青雲橋へ

10:00 道の駅青雲橋到着
水族館見学

二つの川で生き物にどんな違いがあるかな？

11:00 竹を使ってご飯を炊こう！
災害時にも使える自然の力を知ろう！

14:00 ワークショップ
大学生と一緒に流域治水について考えよう！

15:00 まとめ・振り返り

16:00 道の駅青雲橋を出発

持ち物 文房具 メモ用紙 飲み物 お弁当
着替え 帽子 酔い止め薬（必要な人）

持ち物 文房具 メモ用紙 飲み物 長袖・長ズボン
軍手 帽子 酔い止め薬（必要な人）

※参加者には後日詳細をお知らせします。

※プログラムおよび時間は天候により変更の可能性があります。

切り取って担任の先生へ提出してね

(切り取り線)

参加者名

中学校

年生

生年月日

同伴する方（保護者）

保護者の方のご参加も大歓迎です

参加

不参加

TEL（日中連絡が取れる番号）

締め切り：9月19日（金）